

地域の支えあい活動や介護予防活動をご紹介します

見~つけた!

地域の活動



Vol.8

2017年3月発行

「あったらいいな」をかたちに・・・

地域の憩いの場 “Café えっころ”



Café えっころの概要

【営業日】毎週火曜日 11:00~15:00

【場所】旧奥屋内小学校 (西土佐奥屋内 955-1)

今回の「地域のいきいき活動」は、昨年12月に誕生した西土佐奥屋内地区の「カフェえっころ」をご紹介します。

西土佐奥屋内地区は、四万十川が流れる国道441号から支流の黒尊川沿いに車で約30分のところであり、地理的条件が悪く、高齢化もかなり深刻（現在の高齢化率は約80%）となっておりますが、地区内を流れる黒尊川は、四万十川の支流の中でも最も透明度が高いと言われており、また、美しい紅葉で有名な黒尊渓谷には毎年多くの観光客が訪れています。

そこで、交流人口の拡大に向けた地域活性化と、地域の集いの場、高齢者への食支援を目的に、旧奥屋内小学校の校舎を活用して「カフェえっころ」をオープンさせました。

取材にお伺いした日も、地域内の人達による楽しい交流や、地域外から来られた親子連れとの交流もあり、地域内外の人が一緒に昼食を楽しまれました。

地区内の男性の、「ここに来たら誰かに会えるけん毎週楽しみにしちようがよ。」との声に、地域住民の「あったらいいな」という思いがここにあることを感じました。

また、黒尊川流域の地区を対象とした配食サービス（小分けしたおかずの配達）も予定しており、これからもこの地区になくはないカフェとしてみんなで楽しみながら続けていきたいという奥屋内のおばちゃんたち。（メンバーの皆さん）

食材は、地域の無農薬野菜や無添加のもののできる限り使用し、お茶は山茶、コーヒーも無農薬と全てにこだわっています。

食事にもやさしさが感じられる「カフェえっころ」に、「ほっ。」とするものを探しに訪れてみませんか。



「カフェえっころ」のメンバーの皆さん